

市報

おぢや

2006.2月号

第824号



復興を祈ってー小千谷能

第四次小千谷市総合計画・・・2～5
住宅移転用宅地造成事業説明会・・・6～7
税の申告はお早めに・・・8～9
財政状況の公表・・・10～11

アスベスト調査結果・・・15
スキー競技世界大会・全国大会出場者・・・18
お知らせ(健康)・・・20～21
お知らせ・・・22～23

(基本構想・前期基本計画)決定



都市像 「創造、伝統、自然が織りなす
誇りあるまち おぢや」

計画の期間

第四次小千谷市総合計画基本構想 (平成18年度～27年度)	
前期基本計画 (平成18年度～22年度)	後期基本計画 (平成23年度～27年度)

復興計画との関係

小千谷市では、昨年7月に新潟県中越大震災から市民全員が復興するためのまちづくり計画として、平成26年度までを計画期間とする復興計画を策定しました。

当市にとっての当面の最大の課題は、震災からの復興にほかならず、復興計画はその緊急性から総合計画に先行して策定されたもので、総合計画は復興計画をふまえて策定しました。

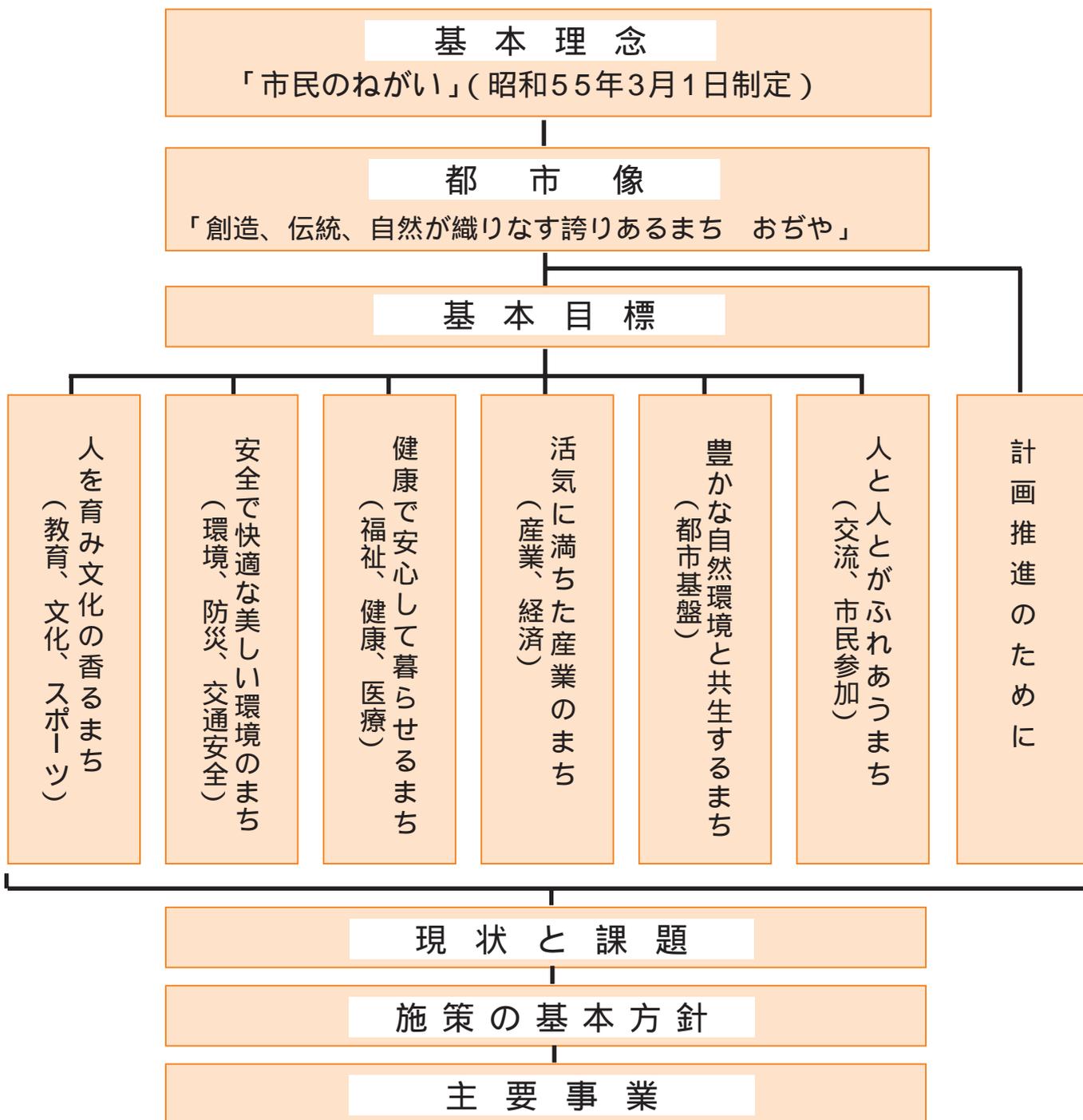
「第四次小千谷市総合計画」が1月17日(火)の小千谷市総合計画審議会において、谷井靖夫会長から市長に答申され、1月20日(金)の臨時市議会において承認され決定しました。その概要についてお知らせします。

平成18年度からのまちづくり計画

第四次小千谷市総合計画

総合計画の構成

「市民のねがい」を基本理念とし、次のとおり体系づけながら構成しています。



基本理念－まちづくりを進めていくうえで大切にしていく基本的な考え方です。

都市像－基本理念に基づいてめざす将来の小千谷市の姿です。

分野別基本方針と施策体系

= 方針 = 施策

都市像を実現するために6つの分野で基本目標を定め、それぞれ必要な方針と施策を掲げています。

基本目標 2

安全で快適な美しい環境のまち
(環境、防災、交通安全)

安全な市民生活の確保

災害に強いまちづくり

交通事故と犯罪のないまちづくり

豊かな生活環境の整備

自然環境との共生

環境保全とごみ処理対策の推進

快適な雪国生活の推進

冬期間交通の確保

雪国生活の充実

雪の資源的活用の促進

基本目標 3

健康で安心して暮らせるまち
(福祉、健康、医療)

支えあう福祉社会づくり

子育て支援施策の充実

障害者福祉の充実

高齢者福祉の充実

介護保険制度の推進

健康づくりの推進

健康づくり運動の推進

心の健康づくりの推進

医療体制の充実

地域医療体制の充実

医療基盤の整備促進



基本目標 1

人を育み文化の香るまち
(教育、文化、スポーツ)

学校教育の充実

幼児教育の充実

小・中学校教育の充実



高等学校教育などの充実

生涯学習の推進

社会教育事業の充実

人材の育成・活用

青少年の健全育成

文化の振興

芸術・文化の振興

文化財などの保存と継承

スポーツ・レクリエーションの振興

地域スポーツの振興

体育施設の整備

レクリエーション活動の環境整備



基本目標 6

**人と人がふれあうまち
(交流、市民参加)**

交流のネットワークの形成

地域社会の国際化の推進
都市間・地域間交流の推進



地域活動と社会参加

市民との協働
社会参加活動の推進
地域力を活かした地域活動の推進
魅力ある観光資源の整備と誘客の推進
観光資源の整備と自然とのふれあい
祭りやイベントの充実と観光客の誘致

計画推進のために

市民本位の行財政運営の推進
効率的な広域行政の推進
少子化対策の推進
男女共同参画社会の実現

総合計画は、今後10年間の小千谷市の施策の基本方針となるものです。復興計画とともに、この計画に基づき「創造、伝統、自然が織りなす誇りあるまちおぢや」をめざして、市民と行政の協働により、魅力ある、元気あふれるまちづくりを進めます。

協働とは、市民と行政それぞれが持つ特性と活動を生かして、自主的な行動のもとによりパートナーとして連携し、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組むことです。

問い合わせ / 企画財政課

☎83-3507

基本目標 4

**活気に満ちた産業のまち
(産業、経済)**

商業振興

中心市街地の活性化
地域コミュニティの核としての商店街

工業振興

基幹産業と伝統産業の育成・強化
企業誘致と人材確保
独創性・創造性豊かな産業の育成

就業機会の確保

就業機会の充実と人材育成
少子化対策に対応した労働環境の整備促進

新時代農林水産業の確立

農業生産基盤などの整備
林業・内水面漁業の振興
担い手農業者の育成
中山間地域農業の確立
農村生活環境の整備

農村都市共生の推進

都市との交流・共生の推進
地域複合アグリビジネスの構築



基本目標 5

**豊かな自然環境と共生するまち
(都市基盤)**

うるおいのある都市空間の創出

自然と調和した河川整備
優良宅地の供給と公営住宅の整備
快適な公園整備と緑地の確保

道路交通網の整備

道路網の整備
公共交通体系の充実

都市ガス、上・下水道の整備

都市ガスの整備
上水道などの整備
下水道などの整備

地域情報化の推進

通信・情報網の整備
電子自治体の推進

土地利用の推進

国土調査の推進
都市計画の推進
農業用地との調整



住宅移転用宅地(千谷地内)造成事業説明会を開催

新潟県中越大震災により被災し、住宅の移転を希望されている方を対象に、千谷地内で予定している宅地造成事業に関する説明会を開催します。

日時/2月28日(火) 午後7時

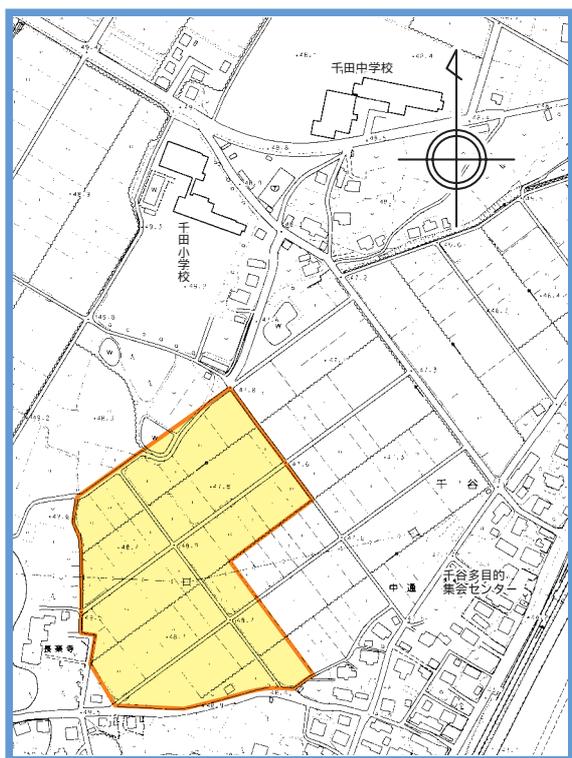
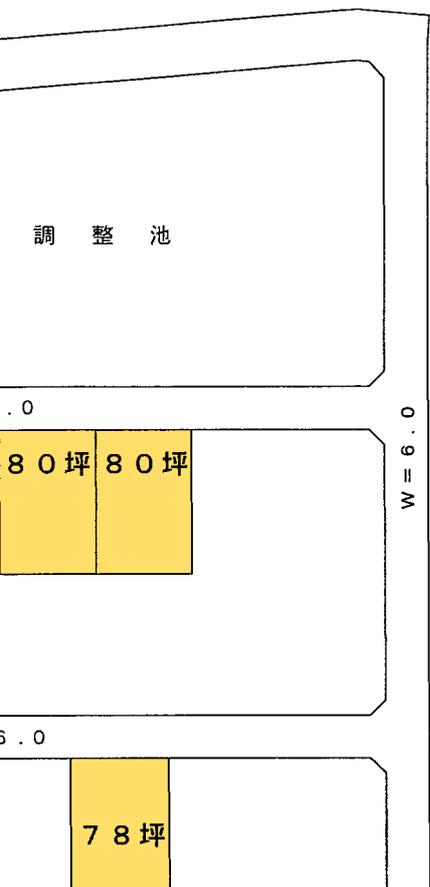
会場/市役所中会議室(4階)

対象者/住宅が一部損壊以上の被害を受けた方(住所を問いません)

分譲価格/坪当たり8万円程度で分譲する予定です。市内に住所を有し、住宅が全壊または大規模半壊の被害を受けて移転する方は、坪当たり7万円程度で分譲する予定です。

分譲条件/宅地分譲後5年以内に住宅を建築し入居することとします。大規模半壊以上の場合は、3年以内に入居することとします。

問い合わせ/総務課 83・3506



千谷地内住宅移転用地

- 千田小学校まで 約350m
- 千田中学校まで 約400m
- すみれ保育園まで 約1.1Km
- 小千谷市役所まで 約2.0Km



税の申告は正しくお早めに

市・県民税、所得税の申告受付は2月16日(木)～3月15日(水)

申告をしなければならぬ人

市・県民税の申告

平成18年1月1日現在、小千谷市に住所がある方は、原則として市・県民税の申告の必要があります。

市では、申告が必要と思われる方に市・県民税申告書を郵送しますが、送付された方

でも、以下の方は申告の必要はありません。

所得税の確定申告をした方
平成17年中の収入が1カ所からの給与のみで、勤務先で年末調整を受けられた方で、「給与支払報告書」が提出されている方



平成17年中の収入が公的年金収入のみで、社会保険料・生命保険料などの控除を受ける必要のない方

所得税の確定申告

事業収入や不動産収入のある方、土地や建物をつた方などで、平成17年中の所得金額の合計額が、基礎控除・扶養控除などの所得控除の合計額を超える方
サラリーマンで、給与の年収が2,000万円を超える方

給与を1カ所から受けており、年末調整が済んでいるが、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える方
給与を2カ所以上から受けている方で、年末調整されなかった給与収入額と給与所得や退職所得以外の各種所得額の合計額が20万円を超える方

税理士会による無料申告相談

場所	期日	時間
市役所大会議室(4階)	2月20日(月)～24日(金)	午前10時～午後3時

災害に伴う雑損控除の申告に関しては、この機会をご利用ください。

市・県民税申告相談日程

場所	期日	時間
市役所大会議室(4階)	2月16日(木)～28日(火)	午前8時30分～午後5時
市役所税務課(2階)	3月1日(水)～15日(水)	
片貝総合センター	3月2日(木)	午前9時～午後4時

土、日曜日は除きます。

市・県民税申告書は支所・連絡所にも提出できます。なお、連絡所での申告出張相談は行いません。

お願い—3月2日(木)は、税務課職員が支所で受付を行うため、担当職員が少なくなりますので、ご理解とご協力をお願いします。なお、小千谷税務署の確定申告の受付は、サンプラザで行っています。

市・県民税の問い合わせは市税務課
所得税の問い合わせは小千谷税務署

☎ 83・3508
☎ 83・2093

保険料（税）も所得控除に

平成17年中に支払った保険料（税）は社会保険料控除の対象になります。以下の控除を受けるには、いずれも申告が必要です。

国民年金保険料

今年から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付または提示が必要となりました。証明書は社会保険庁から保険料支払者に送付されていますので、ご

確認ください。

再発行は長岡社会保険事務所で行っています。

（住所）長岡市台町2-9-17
☎36・5141

国民健康保険税

年金から天引きされている介護保険料は、被保険者本人以外は控除の対象にはなりません。

国民健康保険税または介護保険料を平成17年中に口座振替された場合は、1月下旬にお送りした「口座振替収納済通知書」を参考にしてください。



自書申告をお願いします

確定申告は、職員は相談には応じますが、みなさんにご自分で計算し、記入していただく「集合指導」を中心に行います。

また、待ち時間を少なくするために、できる限り自宅まで記入してきてください。市・県民税申告書も、記入要領を参考に自書申告をお願いします。

要介護者も「認定書」「確認書」で 障害者控除・医療費控除の対象に

次のような方も、障害者（特別障害者）控除対象者に認定されます。

65歳以上で介護保険の要介護1、2の方（障害者控除対象）

65歳以上で介護保険の要介護3、4及び5の方（特別障害者控除対象）

身体障害者手帳等の交付を受けている方（障害の程度により判断されます）

前記、及びと同程度と福祉事務所長（健康福祉課）が認定した方

を除き障害者控除の申告をされる場合は、「障害者控除対象者認定書」が必要となります。

健康福祉課☎83-3517、高齢福祉課☎83-4060にご相談ください。

寝たきりの方でおむつを使用されている場合には、医療費控除の対象となる場合があります。

この申告をされる場合は、「おむつ代に係る医療費控除の証明事項確認書」が必要となりますので、高齢福祉課（☎83-4060）にご相談ください。



申告に持参いただくもの

印鑑、筆記用具、電卓

源泉徴収票

申告者本人の口座番号のわかるもの

各種控除に必要な証明書・領収書

（年末調整で控除していない社会保険料などの支払がわかる書類、生命保険・損害保険支払証明書、集計済みの医療費領収書など）

その他必要書類



国税庁ホームページをご利用ください

国税庁ホームページ「所得税の確定申告書作成コーナー」で作成した申告書は税務署へ提出できます。

ホームページアドレス

<http://www.nta.go.jp>

財政状況の公表

11月まで執行しました平成17年度の予算

みなさんに、小千谷市の財政状況を知っていただくために、毎年2月と8月に「財政状況」をお知らせしています。今回は、平成17年度予算の12月末現在の執行状況について紹介します。

予算の執行状況

平成17年度一般会計予算は、当初206億1000万円でした。その後、14億512万円を修正し、平成16年度からの繰越事業費208億4011万5000円と合わせ、12月末で429億123万5000円になっていきます。繰越事業費208億40

11万5000円のうち主な事業費は、施設などの災害復旧事業148億439万5000円、被災家屋の解体などに伴う災害廃棄物処理事業42億6045万1000円です。

歳入予算のうち市税は47億535万5000円（構成比11・1%）ですが、12月末の収入済額は44億1497万6000円で、予算に対する

収入比率は92・8%になっています。

そのほか、地方交付税などの財源は順調に収入されています。国や県からの負担金・補助金は対象となる事業の実績による精算交付が原則となつていきますので、12月末現在の収入比率は国庫支出金で2・8%、県支出金で6・1%程度となつていますが、対象

事業が完了することにより順次収入となる見込みです。

歳出予算については、16億7158万8000円が支出され、予算に対する執行比率は、38・6%になっています。それぞれの科目ごとの予算額や執行額、特別会計、企業会計、広域事務組合会計については左の表をご覧ください。

補正予算で対応した事業

予算は、その年の施策を定めたものですが、社会情勢の変化や災害などに対応するため市では補正予算を組んで事業を実施しています。

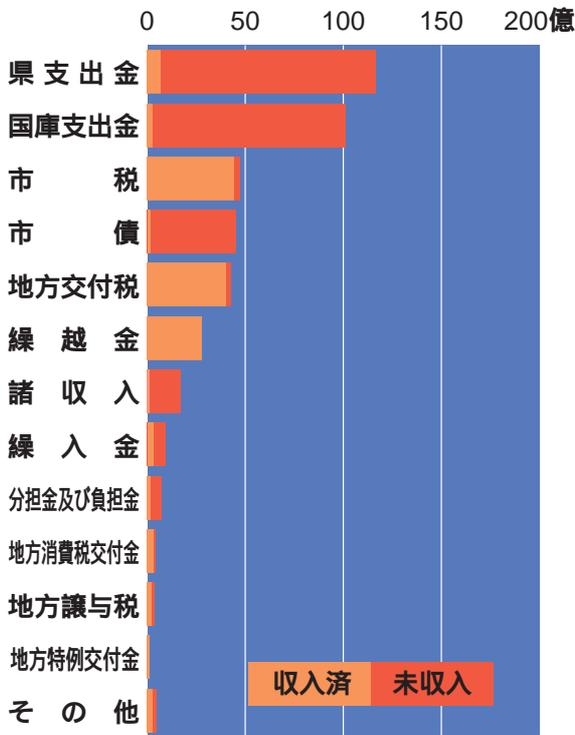
12月までに補正した予算額は合計14億5112万円です。なものは災害公営住宅建設事業として補正した12億398万3000円です。

計画的な財政運用

市税収入の減少など、市の財政を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。今後も限られた予算を計画的、効率的に執行してまいります。

予算についてわからないことや質問などがありましたら気軽に尋ねてください。

問い合わせ/企画財政課
83・3507



一般会計歳入予算執行状況 (繰越事業分を含む)

(単位:千円)

区分	予算額	収入済額	収入割合 (%)
県支出金	11,637,251	705,371	6.1
国庫支出金	10,129,468	287,997	2.8
市税	4,755,355	4,414,976	92.8
市債	4,539,300	152,200	3.4
地方交付税	4,284,800	4,020,808	93.8
繰越金	2,782,731	2,782,731	100.0
諸収入	1,708,601	126,044	7.4
繰入金	963,420	300,000	31.1
分担金及び負担金	712,878	163,517	22.9
地方消費税交付金	410,000	308,007	75.1
地方譲与税	356,400	215,966	60.6
地方特例交付金	133,513	133,513	100.0
その他	487,518	280,428	57.5
歳入合計	42,901,235	13,891,558	32.4

特別会計予算執行状況（繰越事業分を含む）

（単位：金額=千円、割合=%）

特別会計名	予算額	収入済額（割合）	支出済額（割合）
国民健康保険	3,095,530	1,870,108 (60.4)	2,062,299 (66.6)
老人保健	4,339,636	2,822,551 (65.0)	2,973,065 (68.5)
下水道	6,608,138	1,979,198 (30.0)	2,324,462 (35.2)
農業集落排水	2,249,084	386,377 (17.2)	586,931 (26.1)
地域間交流センター	324,117	197,475 (60.9)	189,841 (58.6)
介護保険	2,880,994	1,937,969 (67.3)	1,889,862 (65.6)

小千谷地域広域事務組合予算執行状況

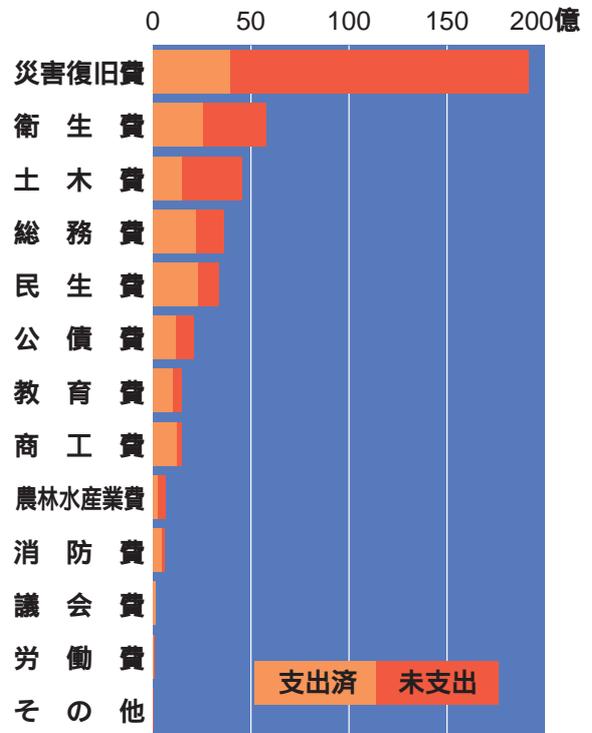
（単位：金額=千円、割合=%）

区分	予算額	収入済額（割合）	支出済額（割合）
衛生分	986,495	753,254 (76.4)	524,755 (53.2)
消防分	626,793	488,429 (77.9)	450,839 (71.2)

企業会計予算執行状況（繰越事業分を含む）

（単位：金額=千円、割合=%）

会計名	収入 予算額	収入済額（割合）	支出 予算額	支出済額（割合）
ガス事業	1,689,204	946,739 (56.0)	2,202,096	887,199 (40.3)
水道事業	1,449,038	601,835 (41.5)	2,100,932	494,067 (23.5)
工業用水道事業	480,095	347,525 (72.4)	636,965	302,253 (47.5)
合計	3,618,337	1,896,099 (52.4)	4,939,993	1,683,519 (34.1)



一般会計歳出予算執行状況（繰越事業分を含む）

（単位：千円）

区分	予算額	支出済額	支出割合 (%)
災害復旧費	19,161,458	3,901,776	20.4
衛生費	5,785,692	2,537,372	43.9
土木費	4,543,801	1,476,380	32.5
総務費	3,602,865	2,191,746	60.8
民生費	3,335,419	2,287,275	68.6
公債費	2,069,992	1,140,088	55.1
教育費	1,464,071	990,255	67.6
商工費	1,440,844	1,228,829	85.3
農林水産業費	655,519	242,722	37.0
消防費	604,050	413,999	68.5
議会費	153,729	123,571	80.4
労働費	80,263	37,575	46.8
その他	3,532	0	0
歳出合計	42,901,235	16,571,588	38.6

・用語解説・

【歳入】

市債
事業を行うのに必要なお金を借り入れるものです。
地方交付税
地方公共団体が一定水準のサービスを提供するため、国から交付されるお金です。
その使い道は、地方公共団体が独自に決められます。
国庫・県支出金
国や県から交付されるお金で、その使い道が決められているものです。

【歳出】

繰入金
事業を行うため必要なお金を、基金などを取り崩して一般会計の財源とするものです。
繰越金
前年度の決算で出た黒字や前年度の決算においてあらかじめ使い道が決まっているお金です。
地方消費税交付金
みなさんが支払った消費税の内、一定の基準で小千谷市に交付されるお金です。
分担金及び負担金
特定の事業に使用する経費を受益者から徴収するものです。
地方譲与税
国が徴収した税金の内、一定の基準で地方自治体に譲与されるものです。
地方特例交付金
恒久的な減税に伴う財源不足を補うために、国から交付されるものです。
公債費
市債を発行したときに決められた条件によって、元金の返済や利子の支払いに使用されるものです。

第3次介護保険事業計画

ご意見をお寄せください

【高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画とは】

基本計画の施策の体系に基いた施策内容を具体的に示した計画です。
平成18年度～20年度までの3年を計画年度としています。



小千谷市では高齢者保健福祉計画・第3次介護保険事業計画を策定しています。小千谷市高齢者保健福祉介護保険事業検討委員会（北村雄哉会長）では、同計画の策定について小千谷市長から諮問を受け、このたび素案を取りまとめました。計画を策定する過程において、今後の審議の参考にさせていただくために、広くみなさんからのご意見を募集します。

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画施策の体系

計画の理念

「ふれあい支えあい高齢者が健やかに
安心して暮らせる活力あるまちおぢや」

基本目標

- 1 高齢者が生涯をいきいきと生活するための健康づくりを推進します。
- 2 高齢者の価値観やライフスタイルに応じた生きがいづくりを支援します。
- 3 高齢者が住み慣れたところで、安心して自立した生活ができる地域づくりを支援します。
- 4 高齢者が自分らしく生きられるよう、自らの選択に基づく必要な支援を提供できる基盤づくりを促進します。
- 5 活力ある高齢社会を目指し、高齢者が社会参加できる環境づくりを支援します。
- 6 地域社会と協働し、市民全体で支える社会づくりを推進します。

高齢者保健福祉計画・

市民のみなさんの

ご意見の募集についてご案内します (パブリックコメント)

募集期間 / 2月10日(金)～20日(月)の11日間

計画の閲覧方法 /

閲覧場所

市役所(市民ホール)、片貝総合センター、連絡所、健康センター、市民会館、図書館、総合体育館、グリーンヒル白山、勤労青少年ホーム、ガス水道局、総合福祉センター「サンラックおぢや」、地域福祉センター「みなみ」、子育て支援センター「わんパーク」、総合産業会館「サンプラザ」、地域間交流センター「ちぢみの里」、小千谷郵便局、小千谷総合病院、魚沼病院、小千谷さくら病院、JA越後おぢや(本支店)、小千谷商工会議所、在宅介護支援センター、介護保険事業所(通所・入所施設)

その他

インターネットの市のホームページからもご覧いただけます。

小千谷市ホームページURL: <http://www.city.ojiya.niigata.jp/>

提出方法 /

住所、氏名(法人その他の団体にあつては名称と代表者氏名)、電話番号を記入のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。

なお、提出されたご意見は、個人情報を除き原則公開します。

(電話による意見の受付と回答はしません)

持参

郵送 〒947-8501 (住所記載不要)

小千谷市高齢者保健福祉介護保険事業検討委員会事務局あて

ファクシミリ 0258-83-4160

電子メール kourei@city.ojiya.niigata.jp

問い合わせ /

小千谷市高齢者保健福祉介護保険事業検討委員会事務局

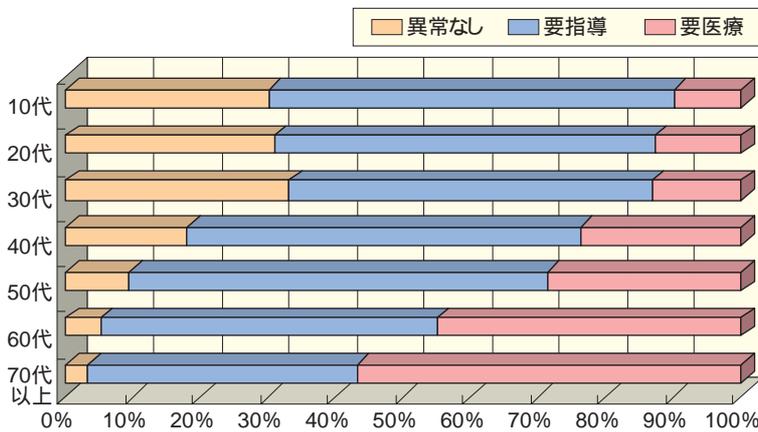
高齢福祉課介護保険係 ☎83-4060



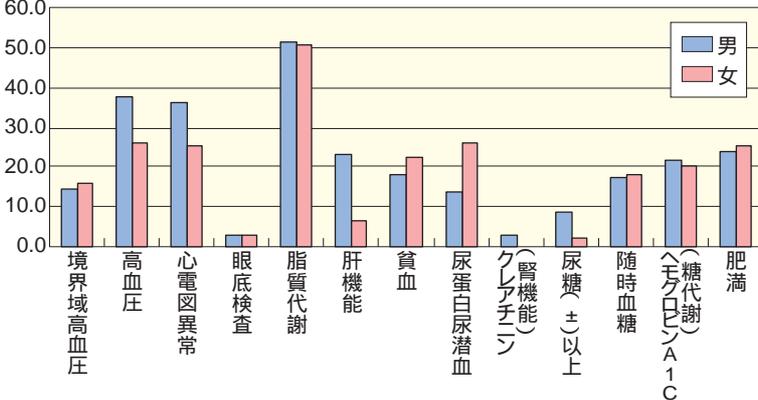
内臓脂肪減らして防ぐ 生活習慣病



平成17年度 基本健康診査年代別



平成17年度 基本健康診査結果



小千谷市民には
こんな危険が・・・
健診結果(表)

基本健康診査の結果、脂質代謝異常は50%を超え、高血圧、糖代謝異常、肥満とメタボリックシンドローム

の要因となるものが続いています。高血圧は特に男性に多く、脂質代謝異常や糖代謝異常においてはどの年代においても年々増加傾向にあります。肥満は男性では40歳以下の若い世代と、60歳代の働き盛りに、

メタボリックシンドロームを知っていますか？肥満の人が軽症であっても「高血圧」「高脂血症」「糖尿病」といった生活習慣病を2つ以上持っている状態を「メタボリックシンドローム」といいます。自覚症状はなく、病気にまでなっていないだけでもこれらの異常値がいくつか重なると動脈硬化が進んでいる場合があります。そして、それは循環器疾患を引きおこし、突然死や後遺症を残す恐れがあるのです。(図)

女性では60、70歳代に多く見られます。

生活の便利さで
生活習慣病が増加

コンビニの増加やスーパーの営業時間の延長などで、

いつでも食べ物が手に入り、時間のない生活の中、簡単に済ませられるインスタントや惣菜などの利用も多くなり、脂肪や糖分の摂取量が増えています。



また、どこへ行くにも自動車を利用する人が多く、体を動かすことが減っています。小さい頃から「規則正しく3食食べる」「和食型食生活」「楽しく運動する」「早寝早起き」で病気に負けない丈夫な体をつくと共に規則正しい生活を身につけることが大切です。

数値の変化は
体がくれるメッセージ

4月から胸部レントゲン検査・基本健康診査が始まります。健康の確認と生活習慣を見直すために年に1回健診を受けましょう。

調査の概要

調査実施数：259施設（中間報告時と同数）
 吹き付け材にアスベストの使用が疑われ含有分析を行った施設：16施設（中間報告時と同数）
 吹き付け材にアスベストの含有が確認された施設：10施設
 具体的な施設名と使用場所、分析数値は下の表のとおりです。

大気測定の結果、屋内大気中にアスベストが検出された施設はありませんでしたが、安全性確保のため対策を行います。

施設区分		吹き付け材にアスベストの使用が疑われ含有分析を行った施設数	左記施設の分析結果	
区分	施設数		アスベストが検出されなかった施設(不検出)	アスベストの含有が確認された施設
学校	18	1		1
保育園	13	0		
社会福祉施設など	9	2		2
公営住宅	13	0		
集会施設	17	0		
市庁舎など	17	6	4	2
その他	172	7	2	5
合計	259	16	6	10

公共施設のアスベスト調査結果

公共施設の吹き付け材にアスベストの使用が疑われる施設の調査につきましては、昨年の市報おぢや11月25日号で中間報告を行いました。その後分析中の施設について分析結果が判明しましたのでお知らせします。

吹き付け材にアスベストの含有が確認された施設

施設名	使用場所	測定結果
市役所庁舎	1F正面玄関天井、市民ホール天井、階段裏、大会議室天井、南側外部1F天井	大気の濃度測定=0.5f/リットル未満 (検出されず)
あきば荘	1Fトイレ天井、3F物置天井	
克雪管理センター	1Fトイレ天井	
養護老人ホーム	階段裏	
農業管理センター	大会議室天井	
サンプラザ	3F大ホール、4F通路、地下機械室、1F倉庫各天井	
錦鯉の里	機械室天井	
小千谷中学校	西校舎階段	
市民会館	ホワイエ天井、2Fトイレ前通路天井、3F(4F)トイレ前通路天井、大会議室前天井、階段室裏・職員更衣室天井、大ホール客席後部壁	
排水処理場	2F下水道課、会議室、仮眠室、ミーティングルーム天井裏	

問い合わせ / 市民生活課 ☎83-3509



**魚沼神社で文化財防災訓練
はしご車も出動**

1月29日(日)文化財を火災・震災などから守るための防災訓練が土川の魚沼神社で行われました。

魚沼神社には国指定重要文化財の阿弥陀堂があり、訓練では本番さながらに数多くの発煙筒がたかれ、消防団、自主防災会や神社の氏子の人たちも参加したほか、はしご車からの放水もあり大規模な訓練となりました。



塩谷で2年ぶりの塞の神仮設からも参加

塩谷で2年ぶりの塞の神が1月15日(日)塩谷集落センター前で行われました。

塩谷は昨年12月まで避難勧告が出ていたため、塞の神行事はできる状況ではありませんでした。この日は自宅に戻っている人のほか、応急仮設住宅にいる人たちも2年分のしめ飾りや、子どもたちの書き初めなどを持って集まりました。塞の神に点火されると、一瞬のうちに燃え上がり、子どもたちの書き初めが天高く舞い上がりました。



「小千谷能」に併せ面や舞台写真を展示

1月22日(日)中越大地震からの復興を祈願する観世流能楽講演「小千谷能」が市民会館で行われ、これに併せてホワイエで能で使われる珍しい面や能のさまざまな場面を捉えた写真などが展示されました。

「小千谷能」は早くから人気を呼び、チケットが手に入らなかった人も多く、せめてこの展示だけでも見たいと足を運ぶ人もあり、特に講演の前後や幕あいには大勢の人たちで賑わいました。



無火災を祈って消防出初め式

無火災を祈って、新春恒例の消防出初め式が1月8日(日)行われました。この日は時折激しい雪となるはあいにくの天候でしたが消防団員消防署員約270人が参加、消防関係車両38台が本町をパレードしました。

本町のアーケードには厳しい寒さにも関わらず、消防車を見たいという子どもや家族の姿が見られました。

その後、サンプラザ駐車場から茶郷川への一斉放水が行われました。

新潟アルビレックス

小中学生を無料招待



1月14日(土)・15日(日)の両日、日本初のプロバスケットボールbjリーグ公式戦「新潟アルビレックスVS埼玉ブロンコス戦」が総合体育館で開催されました。

当日は、本場NBA使用のスコアボードとオリジナルコートが設営されたほか、チアリーダーズの応援や光と音を使った演出なども行われ、市内外から集まったたくさんのバスケットボールファンを魅了しました。試合は両日も地元「新潟アルビレックス」が勝利し、連勝を11に伸ばしました。

また、この試合は新潟アルビレックスのご厚意により震災復興支援イベントとして開催され、市内の小中学生を無料で招待していただきました。

試合前日の13日(金)には中野社長をはじめ監督、コーチ、選手が市役所に関市長を訪問、入場者から寄せられた義援金とサイン入りボールを手渡しました。



片貝浅原神社で「百八灯」と「塞の神行事」

片貝町で1月15日(日)小正月行事の「百八灯」「塞の神」が行われました。会場の浅原神社の参道は大きなろうそくの炎で彩られ、若者の木遣りと万歳の勇ましい声が響きました。

塞の神の上段には、今年成人や厄年にあたる年の会の灯ろうが並びました。塞の神に火がつけられると、炎が天高く昇り夜空を焦がしました。



市民かるた大会

1月29日(日)新春恒例の市民かるた大会が市民会館で開催されました。

伝統を誇るこの大会も昨年は中越大地震のために行うことができず、2年ぶりの大会となりました。会場は読み手の声に一瞬のうちに反応して畳みをたく激しい対戦や、小学生ののんびりとした対戦もあり、それぞれが自分のレベルで百人一首の世界を楽しんでいました。

スキー競技

世界大会・全国大会出場選手を紹介

この冬もスキー競技で小千谷の選手が活躍しています。世界大会・全国大会の出場選手をご紹介します。

市民のみなさんの応援をよろしくお願いします。

全国中学校スキー大会（2月5日～ 妙高市開催）

小池翔子（東小千谷中学校・元中子）女子3 kmフリー
瀧澤可奈子（小千谷中学校・城内3）女子3 kmフリー、女子3 kmクラシカル
大窪和輝（南中学校・真人本村）男子5 kmフリー、男子5 kmクラシカル
田中北人（小千谷中学校・桜町中）男子5 kmクラシカル
三富達也（小千谷中学校・桜町上）男子大回転
穂刈雄一（小千谷中学校・谷内）
スペシャルジャンプ、コンバインド
宮崎敏也（小千谷中学校・藤田沢）
スペシャルジャンプ、コンバインド
須貝麗（東小千谷中学校・木津町）女子大回転・回転
須貝龍（東小千谷中学校・木津町）男子大回転



渡部教育長から激励を受ける全国中学校スキー大会出場者

全国高等学校スキー大会

（2月3日～ 秋田県鹿角市開催）

大矢智子（小千谷高校・川井本田）女子5 kmクラシカル
瀧澤三咲子（十日町高校・城内3）女子10 kmフリー、女子リレー
谷口健輔（小出高校・高畑）男子リレー
新保優（八海高校・千谷）女子回転
金子あゆみ（八海高校・上ノ山）
女子回転、女子大回転



全国高等学校スキー大会と国民体育大会に出場の新保優選手

国民体育大会冬季大会スキー競技会

（2月19日～ 群馬県片品村開催）

関勇人（小千谷スキークラブ・船岡2）
成年男子Aスペシャルジャンプ、コンバインド
関慎介（東洋大学・城内4）成年男子Aコンバインド
荻野純大（小千谷スキークラブ・旭町）
成年男子Bスペシャルジャンプ・コンバインド
新保優（八海高校・千谷）少年女子大回転

アルペンジュニア世界選手権（3月3日～ カナダケベック市開催）

金子あゆみ（八海高校・上ノ山）

おぢや 文化財散歩 7

小千谷出身の科学者「^{ひろかわせいけん}広川晴軒」 (1803 ~ 1884)

晴軒は江戸末期から明治初期にかけて活躍した人です。佐藤雪山（小千谷出身の和算家）に和算・算学（算数・数学）を学び、江戸に出て箕作阮甫という科学者から天文や窮理学（物理学）などを学びました。その後彼の業績で最も評価された「三元素略説」という学説を著しました。それによると、温（熱）・光・^{えいそ}越素（電気）を三元素としてすべての物理現象を説明できるというもので、さらにその三元素は本質的には同一物であるとするものです。その学説を著したと同じ時代、ヨーロッパでもエネルギー相関説（例：光は電波の一種である）が唱導されていましたが、彼は独自にその学説を考え出したものと見られています。

小千谷出身の先人に、このような先覚者がいたと感心してしまいます。しかし、時代に先行し過ぎたためか、残念ながら彼の業績が評価されたのは没後のことで、前述の三元素略説の著述と明治3年に彼が集議院（当時の立法機関名）に提出した改暦の建白書により、大正時代になってから有名な平賀源内らとともに従五位が贈られたそうです。

現在、遺稿・地図・日記・測量具など138点の資料は県文化財に指定されており市教育委員会で保管しています。

小千谷市教育委員会



作ってね！ この料理 ひき肉と豆腐の蒸し物

材料（4人分）

鶏ひき肉200g、木綿豆腐1丁、干しいたけ4枚、しょうが汁1かけ分、卵1個、しょうゆ大さじ1、片栗粉大さじ1、水1カップ、みりん大さじ1、水溶き片栗粉適量、万能ねぎ適量、ゴマ油大さじ1

作り方

ボウルにひき肉と豆腐・手で割った干しいたけ・しょうが汁・卵・しょうゆ・片栗粉を合わせてよく混ぜる。フライパンにゴマ油を中火で熱し、のタネを入れて蓋をし蒸し焼きにする。香ばしい焼き色がついたらフライパンの周りから分量の水を注ぎ入れ、再び蓋をして弱めの中火でじっくりと蒸し焼きにし皿に取り出す。残った焼き汁にしょうゆとみりん、水溶き片栗粉でソースを作る。

にのソースをかけ、万能ねぎの小口切りを散らす。

栄養価（1人分）

エネルギー140kcal、たんぱく質8.5g、脂質7.4g、塩分1.3g

（調理：小千谷市食生活改善推進委員）



乳幼児健診、予防接種の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
番号札配布開始時間 午前中に開催の場合 = 午前8時30分～、午後で開催の場合 = 正午～

地域健康相談（夜間）

震災後、生活習慣の変化や生活再建で心身ともに疲労が蓄積し、体調の変化がくる頃です。そこで、医師による健康相談会を実施します。お気軽においでください。

地域健康相談日程表

開催日	会場	担当医師
3月3日(金)	吉谷トレーニングセンター	池田敏明医師(池田内科医院)
3月10日(金)	真人住民センター	藤巻幹夫医師(藤巻医院)
3月14日(火)	健康センター	安藤秀夫医師(安藤眼科)
3月24日(金)	勤労青少年ホーム	横森忠紘医師(小千谷総合病院)

時間 / 午後7時30分～9時

内容 / 医師による健康相談、血圧測定など

健康手帳をお持ちの方は、当日ご持参ください。

健康センター ■83-3640

うぶごえ教室

日時 / 3月16日(木) 午前9時～12時

対象 / 妊婦、一歳未満のこどもの母親など

会場 / 健康センター

内容 / 母乳育児と妊娠中、産後の過ごし方などについて・料理実習、会食交流会

持ち物 / 母子健康手帳・エプロン、三角布 / お子さんの離乳食

無料

申込 / 3月13日(月)まで。お子さん、ご夫婦一緒でも参加できます。



献血バスゆうあい号

みなさんのご協力をお願いします。

全血献血

日時 / 3月29日(水)午前9時30分～午後3時30分

会場 / 日本ペアリング(株)

AAグループミーティング

アルコール依存を正しく理解し、互いに話し合うことで断酒継続をしています。

対象者 / アルコール依存やお酒で体調をこわしている方、家族、友人

日時 / 毎週水曜日 午後7時30分～午後9時

会場 / 健康センター

乳幼児の健康診査

会場は健康センターです

4カ月児健康診査

日時 / 3月1日(水)午後1時～1時

15分受付

対象 / 平成17年10月生まれ

持ち物 / バスタオル、母子健康

手帳、替え用のオムツ

その他 / 離乳食講習会を同時実施



10カ月児健康診査

日時 / 3月2日(木)午後1時～1時15分受付

対象 / 平成17年4月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳、替え用のオムツ

その他 / 離乳食後期の講習会を同時実施

1歳6カ月児健康診査

日時 / 3月8日(水)午後1時～1時20分受付

対象 / 平成16年8月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳

その他 / 歯科検診を同時に行いますので、歯をみがいて来てください。

2歳児歯科検診

日時 / 3月9日(木)午前9時～9時10分受付

対象 / 平成16年2月生まれ

持ち物 / 母子健康手帳、お子さん

のハブラシ

その他 / 幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導があります。

歯をみがいて来てください。



3歳児健康診査

日時 / 3月15日(水)午後1時～1時20分受付

対象 / 平成15年2月生まれ

持ち物 / 目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、母子健康手帳

その他 / 尿検査、歯科検診も同時に行います。

歯をみがいて来てください。また会場で採尿しにくいお子さんは、清潔な容器に尿を入れてお持ちください。

* 発熱など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日においでください。

健康 の情報

3月の予定



問い合わせ・申し込みは
健康センターへ

☎83-3640

インフルエンザは予防が大切

インフルエンザと普通の風邪はどう違うのですか？

インフルエンザと普通の風邪とは原因となるウイルスの種類が違います。またインフルエンザは短期間のうちに大きな流行となるのが特徴です。

インフルエンザにかかるとどんな症状が出るのでしょうか？

典型的な症状として、突然の発熱、悪寒がみられます。鼻水、鼻づまり、くしゃみ、咳、のどの痛みなど普通の風邪症状のほかに、関節痛、筋肉痛といった、いわゆるふしぶしの痛みが加わります。気管支炎や肺炎などの合併症もまれにみうけられます。

インフルエンザにかからないためにはどうしたらよいですか？

インフルエンザが流行してきたら、人混みはさげましょう。特に高齢者や慢性疾患を持っている人は人混みや繁華街への外出を控えましょう。



疲れている時や睡眠不足の時に外出すると、インフルエンザに非常に感染しやすくなります。インフルエンザウイルスは湿気に弱いので、加湿器などで室内の湿度を保ちましょう。

日ごろからバランスのよい栄養をとることも大切です。また、外出時のマスクや帰宅時のうがい・手洗いは、かぜの予防とあわせてお勧めします。

インフルエンザにかかったらどうしたらよいですか？

安静にして、休養をとりましょう。睡眠不足が一番大敵ですから、睡眠を十分とることが大切です。乾燥はインフルエンザが増えるのに適した条件です。部屋の湿度を保ちましょう。また水分を十分補給しましょう。風邪だと軽く考えず早めに医療機関に受診して治療を受けましょう。

ノロウイルスに 注意しましょう

ノロウイルスは感染性胃腸炎の主な原因の一つです。ノロウイルスは感染力が強く、11月から3月にかけて発生し、ときどき集団発生を引き起こすこともありますので、家庭においては日頃からの注意が必要です。



健康管理と早めの受診

おう吐下痢などの症状がある場合は、早めに受診しましょう。また脱水症状にならないように水分補給に努めましょう。

手洗いは二次感染予防の基本

手洗いは二次感染を予防する基本です。ウイルスを手から落とすには、手をこまめに洗うことが重要です。石けんと流水で丁寧に洗いましょう。

問い合わせ / 健康センター

お年寄りの心の相談会

物忘れがひどい、やる気が出ないなどでお困りの方やその家族の相談を精神科医師が無料でお受けします。



日時 / 3月13日(月)午後 1時30分～3時30分

会場 / 健康センター

申込締切 / 3月10日(金)

心の健康相談

心が沈みがち、元気が出ない、眠れない、アルコール依存、家庭内暴力などでお困りの方の相談を精神科医師がお受けします。

日時 / 3月20日(月) 午後 1時30分～3時

会場 / 健康センター

申込締切 / 3月17日(金)

社会教育関係団体登録申請

社会教育課 ☎82-9111

平成18年度社会教育関係団体の登録申請受付を開始します。

市では社会教育の振興を図るため、社会教育関係団体の登録を行っています。認定された団体に対してはその活動を支援するために市民会館などの施設料を減額しています。

認定を受けようとする団体は毎年年度申請の手続きが必要です。

対象 / 活動の本拠地を小千谷市内とする芸術・

芸能・文化などの非営利団体で、その活動が社会教育など、広く社会に貢献して

いると認められる団体

申請方法 / 所定の申請書類に必要事項を記入し、3月3日(金)までに社会教育課(市民会館内)へ提出してください。(申請用紙は市民会館にあります)

通知 / 教育委員会の定める審査基準によって決定し通知します。

問い合わせ / 社会教育課



代替教員を募集

学校教育課 ☎83-3519

小千谷市教育委員会では、小・中学校の産休、育休や病休の代替に対応するため教員の資格を有する方を募集しています。



対象者 / 教員の資格を有し、市内の学校に勤務(臨時)できる方
提出書類 / 履歴書と免許状の写しを学校教育課に持参ください。

採用 / 登録していただいた方の中から小・中学校の状況に応じ勤務関係を確認させていただきます。

小千谷市体育協会・小千谷市スポーツ少年団
医科学セミナー開催

子どもたちの発達・発育に応じた“適切な運動刺激”の与え方、競技適齢などについて、もう一度学習し考えてみませんか。

日時 / 2月22日(水) 午後6時30分～9時

場所 / 総合体育館 大会議室

対象 / 学校・スポーツ団体の指導者、高校生以上のスポーツ愛好者など

内容 /

講義1「筋肉・骨格系の発育とスポーツ障害」

根元純一医師(根元整形外科医院)

講義2「呼吸・循環器系の発育・発達とスポーツ障害及び栄養」

根本忠医師(片貝医院)

講義3「競技適齢とタレント発掘」

星野利朗さん(小千谷市体育協会医科学委員長・小千谷西高校教諭)

参加費 / 無料

問い合わせ / 総合体育館内小千谷市体育協会事務局

☎83-0077 F A X 83-0078



児童手当を振り込みます

市民生活課 ☎83-3509

児童手当2月期分(平成17年10月～18年1月分)を、2月15日(水)に受給者指定の各金融機関口座に振り込みます。

児童手当を特例給付で受給されている方で、厚生年金や共済組合などの被用者年金に加入している事業所を退職した方は、届出が必要です。届出が遅れると返納していただく場合があります。

今まで国民年金に加入していて、所得制限で受給できなかった方でも、厚生年金や共済組合などの被用者年金に加入したときは、特例給付で受給できる場合があります。このような方は市民生活課にお尋ねください。

3月おはなしの会

図書館 ☎82-2724

ボランティアグループ3月のおはなし会の日程は次のとおりです。

日時 /

3月7日、14日、28日(21日は休み)(毎週火曜日)

午後3時30分～4時

3月19日(第3日曜日)

午後2時～2時30分

会場 / 図書館1階おはなしの部

市税等の納期限

2月28日(火)

国民健康保険税(2月分)

介護保険料(2月分)

お知らせ

Information

小千谷市役所 ☎83・3511(代)
http://www.city.ojiya.niigata.jp/

ちぢみの里の利用券が当たる 解答をはがきでお送りください。
広報クイズ 正解者の中から、抽選で3人に
ちぢみの里の利用券を贈呈します。
市報おぢやの感想もあと担当は
うれいのですが...

問題 表紙の小千谷
能で市内出身の西村さ
んが出演したのは何と
いう曲目だったでしょ
うか。



羽衣 高砂
浮舟 (ヒントは裏表紙)

応募先 〒947-8501小千谷市役所総務
課広報広聴係あて(住所不要)

締切 2月24日(当日消印有効)

1月号の答えは、 **バイアスロン**でし
た。抽選の結果次の方が当選しまし
た。高橋米庫さん、堀沢正行さん
羽鳥和義さん

人口と世帯数(1月31日現在)

男	20,077人	15 出生	27人
女	20,539人	6 死亡	39人
合計	40,616人	21 転入	60人
世帯数	12,321世帯	1 転出	69人

事故発生状況(1月31日現在)

	18年1月まで	17年1月まで
件数	11件	16件
死者	0人	0人
傷者	17人	22人

消防本部出動状況(1月31日現在)

	18年1月まで	17年1月まで
火災	0件	3件
救急	111件	117件

気象データ1月

	18年1月	過去10年の平均
平均気温	-0.4	1.1
最高気温	7.1	10.0
最低気温	-8.9	-6.0
降水量計	271.0mm	381.2mm

小千谷地域消防本部速報値

今冬の防災についての注意

消防本部 ☎81-0119

屋根の雪下ろしや住宅の周りの除雪

屋根の雪下ろしや住宅の周りの除雪作
業時の救急事故が増えています。転落や
落雪による事故を防止するために、はし
ご固定の確認、家族への連絡、防寒対策
を行ってください。



非常口の確保

住宅の周りの雪壁が障害となり、火災
などの緊急時に避難ができないことのない
よう、常に非常口を確保してください。

プロパンガス使用時の注意点

プロパンガス使用の家庭では、事故防止対策として次の点に注意
してください。

屋根からの雪の落下によるガス配管の損傷に注意してください。
除雪や屋根の雪下ろしなどにより燃焼器具の吸排気口がふさが
ると不完全燃焼を起こすおそれがありますので、作業の際は注
意してください。

雪による重みでガスの設備が損傷し、ガス漏れを起こすことが
ありますので設備の上に積もった雪の除雪を行ってください。
ガス臭や設備の異常を感じたら、ただちに運転を止め販売店に
連絡し、設備の点検を受けてください。

石油器具は適正な取り扱いを

石油類の消費が大幅に増加することから、石油器具は適正に取り
扱い、特に灯油用ホームタンクからの注油の際は、閉め忘れによる
油流出事故に十分注意してください。

火の取り扱いに注意

暖房器具を使う機会が多くなりますので、火の取り扱いには注意
してください。

また、消防活動が迅速にできるように消防水利の除雪にご協力を
お願いします。

自衛官募集案内
消防庁では3月・4月
採用の自衛官を募集して
います。
募集対象/二等陸
海・空士
受験資格/
18歳以上26歳までの男子
(平成18年4月1日現在)
試験日/平成18年3
7日(火)
試験場所/高田駐屯地
(上越市)
問い合わせ/自衛隊新
潟地方連絡部長岡出張所
長岡市学校町2-9-26
0258-330256





小千谷を描く No289 旭町地内にて

山本山大橋から国道に出る丁字路手前の旭町地内にきてみました。道が変わっただけで、ここはどこなのかなと思ってしまうほど景色の感じが変わってしまいます。

道脇に立っているといろいろな車が通り過ぎますがトラックなどには他県ナンバーが目立ちます。道路工事などで作業をされている人たちの会話にも他県の方言らしい訛りを耳にすることもあり、地震以来小千谷で働いている方も多いのだなと実感します。

小千谷に少しでも滞在された人たちが帰られた時に小千谷を良い印象として話してもらえるように、私たちが頑張らねばと思いました。

(絵と文は西脇正久さん)

表紙

中越大震災からの復興を祈願する観世流能楽講演「小千谷能」が1月22日(日)市民会館の大ホールに造られた能舞台で行われました。この公演は市内東栄出身で東京都在住の能楽師西村高夫さんが「復興に役立ちたい」と企画し、市民による実行委員会が生まれ実現しました。会場を埋め尽くした観客は西村さんが舞った「羽衣」など、能の醸し出す幽玄の世界に浸っていました。

編集後記

思わぬ2年続きの大雪に驚かされました。1月13日(金)には災害救助法も適用され、市民のみなさんも大変な冬を過ごしていることでしょう。それでももう2月。長いこの冬も先が見えてきました。もうひと頑張りです。

さて、平成17年度の県広報コンクールで市報おぢやが市の部広報紙部門の入選1席になりました。これも取材に協力くださる市民のみなさんのおかげだと思っています。今後とも市報おぢやをどうぞよろしく願います。